

県内の新規就農者を対象に現地視察研修会を開催しました

令和8年3月5日、農業の担い手育成支援事業の視察研修会を開催しました。当事業では、県内の畜産新規就農者（農業セミナー生：当日参加者8名）を対象に、定期的に個別指導を行っているほか、視察研修を開催しています。

今回は酪農王国オラッチェ（静岡県田方郡函南町丹那）にて売店（乳製品、加工品、グッズ）および観光牧場を見学後、隣接する函南東部農業協同組合（丹那牛乳）の工場見学、組合の概要説明、質疑応答、組合員の牛舎見学などを行いました。

工場見学では工場長から生産工程、品質管理、生産量などの説明を受けました（写真1）。

組合の概要説明では代表理事組合長から、丹那の酪農家たちにより設立されたこと、酪農王国オラッチェを設立し多様な製品展開を行っていること、担い手確保のための後継者育成や第三者継承に注力されていることを話していただきました。参加した若い後継者達に大変興味を示され、就農動機、飼料、堆肥など活発な意見交換を行いました。また、AI技術の活用やJ-クレジット制度利用など、今後の経営に役立つ様々な助言、提案を頂きました（写真2）。

その後、近隣の組合員の牛舎を見学させて頂き（写真3）、視察研修を終了しました（写真4）。



写真1 工場見学



写真2 組合の概要説明、意見交換



写真3 牛舎見学



写真4 研修後の集合写真

視察研修会は先進事例を学習することで経営感覚を身につけるとともに、異なる経営部門の生産者の交流を図るために開催しています。今回参加した新規就農者は視察先と活発に意見交換を行っており、経営内容や経営環境は違うものの、視察研修会が目的どおり生産者相互の交流のきっかけとなりました。

当所では、新規就農者の経営がより発展するよう、今後も支援を続けていきます。